

## 令和7年度 第2回 大和市地域包括支援センター運営協議会 議事録

**日時** 令和7年7月17日(木) 午後1時30分から  
**場所** 大和市地域医療センター 2階 講習室  
**出席者** 委員 8名、事務局 17名(うち健康づくり推進課5名)、傍聴者 0名

### 内 容

- 1 開会
- 2 内容
  - 1) 地域包括支援センター運営協議会  
(1) 介護予防の委託について(資料1)
  - 2) 地域ケア推進会議  
(1) 大和市 保健事業と介護予防の一体的実施(令和6年度報告)について  
(資料2)
  - 3) その他  
(1) 令和7年度 地域包括支援センター運営協議会 年間スケジュールについて  
(資料3)
- 3 閉会

### 配布資料

- 資料1 介護予防の委託について  
資料2 大和市 保健事業と介護予防の一体的実施(令和6年度報告)  
資料3 令和7年度 地域包括支援センター運営協議会 年間スケジュール

### 議事の経過

- 1 開会
  - ・事務局より、大和市地域包括支援センター運営協議会規則第6条第2項の規定に基づき、出席者が過半数に達しているため、会議成立の旨を報告
  - ・会長挨拶
- 2 内容
  - 1) 地域包括支援センター運営協議会
    - ・会長司会により、次第に沿って進行

(1) 介護予防の委託について

資料1に基づき事務局から報告

<質疑応答> な し

報告事項について、委員全員一致により了承とする

2) 地域ケア推進会議

(1) 大和市 保健事業と介護予防の一体的実施（令和6年度報告）について

資料2に基づき健康づくり推進課から説明

<質疑応答>

委員：かなりの職務をやられておられるということが理解できた反面、一体化プランの評価の部分で、「やりましたから維持・改善し悪化はなかった」というのは当たり前なことを言っている気がしました。

健康状態不明者について、介護予防アンケートとの比較での外出頻度について、健康状態不明者では外出頻度が高いというアンケートはどういう取り方をしたのか不思議です。健康状態はわからないのに外出状況はわかった、そのあたりの兼ね合いというか、なぜこのような結論に至ったのか伺います。

事務局：最後の質問の健康状態不明者の外出頻度については、こちらのアンケートは、健康状態不明者としてあがってきた方に、電話または訪問で状況が確認できた方へのアンケートとなっております。少し母数が少ないので、今年以降も引き続きみていきたいと思っている所です。

また、一体化プランの評価について、維持の割合が多くなっているというところで、限られた期間のため、当たり前と言われたらそのとおりですが、高齢の方が通うサロンで、運動機能が維持できているということだけでも評価できると判断し、維持・改善と書かせていただいております。サロンに参加している間の初回から最終回の間、取り組んだ結果、悪化はなかったという評価ができると考えております。

委員：わかりました。要するに何もしなければ当然悪くなる場所を変わりなかったことは、維持・改善ができたという立派なことで、評価したいと思います。

2) について、委員全員一致により承認とする

### 3) その他

- ・次回開催日時は令和7年11月20日(木) 午後を予定しており、決定次第通知します。
- ・議事録については、市のホームページに掲載します。

### 3 閉会

- ・課長より閉会挨拶